

令和7年度 第1回
旭市地域包括支援センター運営協議会

令和7年8月21日(木)
高齢者福祉課

目 次

旭市地域包括支援センター運営協議会

第1 地域包括支援センター運営状況について

1	旭市地域包括支援センター設置状況	・ ・ ・ ・ ・	1
2	令和6年度 包括的支援事業実績		
(1)	総合相談支援事業	・ ・ ・ ・ ・	2
(2)	介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業	・ ・ ・ ・ ・	3
(3)	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	・ ・ ・ ・ ・	3
(4)	地域ケア会議推進事業	・ ・ ・ ・ ・	4
(5)	一般介護予防事業	・ ・ ・ ・ ・	6
(6)	認知症総合支援事業	・ ・ ・ ・ ・	7
(7)	権利擁護事業	・ ・ ・ ・ ・	8
(8)	在宅医療・介護連携推進事業	・ ・ ・ ・ ・	9
3	令和6年度 地域包括支援センター決算状況		
(1)	基幹型地域包括支援センター決算状況	・ ・ ・ ・ ・	10
(2)	中央地域包括支援センター決算報告書	・ ・ ・ ・ ・	11
(3)	東部地域包括支援センター決算報告書	・ ・ ・ ・ ・	15
(4)	北部地域包括支援センター決算報告書	・ ・ ・ ・ ・	17
4	介護予防支援業務委託事業所一覧	・ ・ ・ ・ ・	19

第1 地域包括支援センター運営状況について

1 旭市地域包括支援センター設置状況

R7. 4. 1現在

名称	旭市基幹型地域包括支援センター	旭市中央地域包括支援センター	旭市東部地域包括支援センター	旭市北部地域包括支援センター
担当地域	—	旭地域 （中央小、富浦小、矢指小学校区）	海上地域 （鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小学校区） 飯岡地域 （三川小、飯岡小学校区）	旭地域 （豊畑小、琴田小、干潟小、共和小学校区） 干潟地域 （中和小、萬歳小、古城小学校区）
高齢者人口（R7. 4. 1現在）	20, 248	6, 791	6, 460	6, 997
設置運営	旭市	社会福祉法人ロザリオの聖母会	社会福祉法人旭市社会福祉協議会	社会福祉法人旭福祉会
郵便番号	289-2595	289-2516	289-2712	289-0518
住所	旭市ニの2132番地	旭市口の838番地	旭市横根3520番地	旭市秋田1689番地2
電話番号	62-5433	85-5371	74-3433	68-2055
F A X 番号	62-2170	85-5372	57-2836	68-2056
メールアドレス	hokatsu@city.asahi.lg.jp	chuoh-hokatsu@rosario.jp	asahi-toubuhokatsu@cpost.plala.or.jp	yasuragi-hokatsu@juno.ocn.ne.jp
管理者	山口 明美	平野 秀樹	塙 幸江	勝股 晴美
専門職 主任介護支援専門員	平山 真弓	井上 創 —	塙 幸江 —	加瀬 百合子 —
保健師 （地域ケア・地域保健等に 関する経験のある看護師含 む）	山口 明美 菱木 千春 —	高安 きみ江 — —	穴澤 綾 — —	大須賀 彩友美 — —
社会福祉士	木原 希望 — —	平野 秀樹 金子 侑愛 —	林 理津子 鈴木 孝昭 —	勝股 晴美 大西 秀樹 —
その他（介護支援専門員）	— —	— —	— —	渡部 桜（常勤・兼務） （歯科衛生士） —
事務職	伊藤 伸弥（常勤・兼務）	安重 咲花（常勤・兼務）	石井 麻美（常勤・専従）	武井 信子（常勤・兼務）

2 令和6年度 包括的支援事業実績

(1) 総合相談支援事業

①地域包括支援センターの活動状況

(単位:人)

年度	総 数	訪問・面接・電話相談			関係機関との連携連絡	ケアマネジャー相談支援
		介護予防 ケアマネジメント	総合相談	その他 (認定調査含む)		
2年度	14,179	3,974	3,894	94	5,992	225
※ 3年度	19,034	4,659	6,027	139	7,427	782
4年度	16,940	3,699	5,473	0	7,008	760
5年度	15,513	2,690	5,260	0	6,864	699
6年度	16,414	2,706	5,312	0	7,755	641

※ 高齢者人口の増加と複雑化する相談に対応するため、H30年6月から市内地域を3分割し、東部、北部地域を社会福祉法人へ委託した。

さらにR3年4月から中央地域を機能強化型として委託し、市直営包括は後方支援の基幹型包括として位置づけした。

(再掲)6年度地域包括支援センター別相談件数

年度	総 数	訪問・面接・電話相談			関係機関との連携連絡	ケアマネジャー相談支援
		介護予防 ケアマネジメント	総合相談	その他 (認定調査含む)		
基幹型地域包括支援センター	1,864	0	551	0	1,262	51
中央地域包括支援センター	4,485	946	1,183	0	1,985	371
東部地域包括支援センター	5,451	711	1,330	0	3,323	87
北部地域包括支援センター	4,614	1,049	2,248	0	1,185	132
計	16,414	2,706	5,312	0	7,755	641

② 総合相談の相談種別・実施方法 * ①の再掲

(単位:人)

年 度	総 数	相談種別			相談実施方法 (延数)		
		介護保険・保健福祉 サービス関係等	権利擁護(成年後見 制度)関係	高齢者虐待 に関すること	訪 問	面 接	電 話
2年度	3,894	3,646	26	222	1,804	550	1,540
3年度	6,027	5,733	36	258	2,261	766	3,000
4年度	5,473	5,170	104	199	2,277	602	2,594
5年度	5,260	5,039	67	154	2,291	658	2,311
6年度	5,312	5,055	59	198	2,430	564	2,318

(2) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業

要支援1、2の方などに対し、介護予防サービスや緩和した基準による通所型サービス等の利用を調整し、介護予防と自立支援のためのケアマネジメントを実施した。

① 基本チェックリスト実施件数 (単位：人)

	実施者数		
		該当者	非該当者
6年度	55	55	0

② 介護予防支援給付実績

			基幹型	中央	東部	北部	合計
介護予防支援			－	939件	927件	698件	2,564件
	包括	新規	－	12件	11件	3件	26件
		継続	－	268件	359件	136件	763件
	委託	新規	－	10件	24件	20件	54件
		継続	－	649件	533件	539件	1,721件

③ 介護予防ケアマネジメント給付実績

			基幹型	中央	東部	北部	合計
介護予防ケアマネジメント			－	507件	481件	521件	1,509件
	包括	新規	－	7件	2件	2件	11件
		継続	－	207件	177件	252件	636件
	委託	新規	－	6件	5件	2件	13件
		継続	－	287件	297件	265件	849件

④ 委託先事業所件数

		基幹型	中央	東部	北部
包括別 委託先事業所数		－	26か所	23か所	23か所
	市内事業所	－	19か所	18か所	16か所
	市外事業所	－	7か所	5か所	7か所

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

介護支援専門員、主治医等との多職種協働と、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なケアマネジメントを実現するための後方支援を行う。

① 介護支援専門員への助言・相談件数(延数)

年度	相談件数
2年度	225件
3年度	782件
4年度	760件
5年度	699件
6年度	641件

(4) 地域ケア会議推進事業

(1) 地域ケア個別会議

① 定例開催

生活援助中心型プランや、介護予防・自立支援について検討が必要なケアプランについて、助言者よりアドバイスを受け、ケアマネジャーによる個別ケースのアセスメント・支援を深める機会とする。

年度	開催回数	検討事例数(実)			参加人数(延)
		生活援助	介護予防	その他	
2年度	3	1	3	0	45
3年度	5	1	10	4	84
4年度	11	0	20	6	185
5年度	12	0	30	3	195
6年度	12	1	21	1	207

【助言者】 薬剤師、理学療法士、作業療法士

【参加者】 ケアマネジャー、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師、看護師、生活支援コーディネーター

② 随時開催

支援困難ケースや、認知症等により地域の見守りが必要なケースについて、市や地域包括支援センターが主催となり、関係者と個別課題の解決やネットワーク構築のための会議を開催する。

年度	開催回数	検討事例数 (実/延)			
		市	中央包括	東部包括	北部包括
2年度	9	5/5		1/1	4/4
3年度	48	2/2	26/27	7/10	3/9
4年度	45	2/3	17/19	10/15	5/8
5年度	33	2/3	16/22	3/3	2/5
6年度	51	9	28	10	4

※夫婦のケースあり、回数は1回減

(2) 課題支援型地域ケア会議（事例検討）

地域包括支援センターと主任ケアマネジャーが中心となり、高齢者の自立支援とQOLの向上を目的としたケアマネジメントについての事例検討と地域の課題を検討する場として開催。

年度	実施回数	参加延数
2年度	3	90
3年度	1	26
4年度	2	34
5年度	2	64
6年度	2	62

※3年度からは感染予防のため、参加人数を制限または、オンライン開催を実施。

(3) 地域ケア実務者会議

ケアマネジャー等高齢者に関わる多職種の資質向上と、関係機関の連携・ネットワークづくり、地域課題の検討等を行う。
※開催内容や参加しやすさを考慮し、オンラインまたはハイブリット開催。

No.	実施日	参加者数	主な内容
1	令和6年 4月17日	99	・新年度高齢者福祉課体制について ・今年度の事例検討会・地域ケア会議等について
2	5月15日	102	高齢者を取り巻く地域課題 ・高齢者の居住問題 ～住宅の種類と入居要件等について～ ・空き家対策
3	6月19日	114	「介護予防・日常生活支援総合事業の利用について」 ～リハビリ同行訪問、訪問・通所Cを中心に～
4	7月17日	63	★災害対策（3時間研修）
5	9月18日	95	【介護・医療連携】 ・認知の診断と治療について（旭中央病院：持田先生）
6	10月17日	78	【中央包括と同時開催】 精神疾患と大人の発達障害 障害関係・重層的支援関係
7	11月20日	39	【東部包括と同時開催】 ・認知症高齢者 見守り声かけ模擬訓練
8	令和7年 1月15日	58	【北部包括と同時開催】 地域の健康課題とフレイル（口腔ケア等）～一体的実施関係
9	2月19日	68	【介護・医療連携多職種連携】 「心不全について」 旭中央病院 櫛田先生
10	3月19日	70	高齢者虐待 ～気づき～ 佐久間弁護士事務所 佐久間水月先生

延参加（計） 786 人

参加事業所（実数） 109 事業所 （市内外）居宅介護支援事業所、介護サービス事業所、介護保険施設、旭市歯科医師会、旭市薬剤師会、管内調剤薬局、旭中央病院、海匠ネットワーク、友の家、銚子労働基準監督署、旭市役所都市整備課、健康づくり課、社会福祉課、高齢者福祉課、地域包括支援センター等

(5) 一般介護予防事業

(1) 介護予防普及啓発事業・地域介護予防活動支援事業

年 度	介護予防普及啓発事業		地域介護予防活動支援事業	
	実施回数 (回)	参加者数 (人)	実施回数 (回)	参加者数 (人)
2年度	9	1,641	38	424
3年度	12	592	56	815
4年度	35	345	170	1,952
5年度	28	530	155	1,965
6年度	30	510	185	2,405
内 容	・パンフレット・手帳等の配布 4回 24人 ・講演会・相談会 1回 16人 ・介護予防教室等 25回 470人		・ボランティア等人材育成研修 17回 387人 ・地域活動組織の育成・支援 114回 1527人 ・社会参加を通じた地域活動 52回 488人 ・その他 2回 3人	

・令和2年3月から、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、高齢者を集めて開催する出前講座や通いの場等の活動自粛、緊急事態宣言発令による教室の開催中止があり、活動実績減少した。

※（再掲）介護予防サポーター養成講座（平成27年度開始）

介護予防に関する知識や技術を身につけ、地域の支援者となるサポーターを養成。

年 度	初級編			中級編（各年開催）			連絡会 ※R4年～サロンの実施数を計上	
	実施回数 (回)	参加人数(人) 実 / 延べ	修了者数(人)	実施回数(回)	参加人数(人) 実 / 延べ	修了者数(人)	実施回数(回)	参加人数(人)
2年度	4	8 / 30	7				1	8
3年度								
4年度	5	20 / 87	19	1	9 / 9	9	5	92
5年度	4	29 / 96	26	1	25 / 25	25	5	135
6年度	4	20 / 70	18	1	14 / 14	14	5	143

※（再掲）住民主体の通いの場の育成・支援（平成28年度開始）

リハビリ専門職との協働により「あさピー☆きらり体操」を住民主体の通いの場で広めていく。

年 度	新規立上げ 団体数	活動継続 団体数	活動団体 名簿人数	測定会参加 人数（延）	全体会参加団体/人数
2年度	1	29	416	30	中止
3年度	1	10	429	31	中止
4年度	3	78	542	30	リーダー連絡会 23団体/28名
5年度	7	151	550	36	26団体/149人
6年度	3	75	652	39	27団体/163人

* 測定会は、初回、3か月後、1周年時に実施

(2) 地域リハビリテーション活動支援事業

地域においてリハビリテーション職等を活かした自立支援に資する取組を推進する。

年 度	派遣回数 (回)	介護予防 事業	地域ケア 会議等	研修会 講師	リハビリ 同行訪問	その他	(その他内容)	派遣人数 (人)
2年度	9	4	3	1		1	あさピーきらり体操動作 作成	12
3年度	15	1	5	0		9	リハビリ職連絡会・同行訪 問モデル事業	20
4年度	58	8	11	1	36	2	リハビリ職連絡会	80
5年度	41	17	12	1	9	2	リハビリ職連絡会	72
6年度	64	17	12	1	31	3	リハビリ職連絡会	106

(6) 認知症総合支援事業

(1) 認知症サポーター養成講座 (平成21年度開始)

認知症の方や家族を地域で温かく見守り支えるサポーターを養成。

認知症キャラバンメイトは、認知症サポーター養成講座の講師。

年 度	認知症サポーター養成		認知症キャラバンメイト 年度末人数(人)
	実施回数(回)	参加人数(人)	
2年度	8	181	54
3年度	7	302	58
4年度	14	263	63
5年度	11	241	34
6年度	24	429	38

※キャラバンメイトは実働人数のみカウント。

(2) 認知症初期集中支援チーム (平成29年度開始)

認知症サポート医や医療・介護の専門職が本人や家族を訪問し、家族支援や必要な助言を行い、支援につなげる。

年 度	チーム対応 実人数(人)	チーム員会議 開催数(回)
2年度	3	3
3年度	6	5
4年度	8	6
5年度	8	6
6年度	5	6

(3) 千葉県認知症コーディネーター・認知症地域支援推進員の配置 (平成25年度開始)

地域の実情に応じて、医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や認知症の人とその家族を支援する相談業務を行う専門職。

年 度	コーディネーター研修 受講者(人)	地域支援推進員 研修受講者(人)	合計配置数(人)
2年度	1	0	13
3年度	0	0	12
4年度	0	0	12
5年度	0	4	15
6年度	0	2	16

(4) 認知症家族交流会 (平成24年度開始)

介護家族が集まり、情報交換や介護体験・悩みを話し合う場。

年 度	実施回数(回)	参加人数(人)
2年度	0	0
3年度	4	31 (18)
4年度	6	49 (33)
5年度	6	49 (28)
6年度	6	53 (31)

() 家族再掲

※R2年度は、コロナ感染対策により中止

(7) 権利擁護事業

親族等がなく、判断能力が不十分な認知症高齢者の福祉の充実を図るため、市長が行う成年後見制度に係る審判請求の手続き及びその負担に関する支援をする。(平成18年度から)その際の申請者は、養護施設の施設長や民生委員等となる。(介護保険事業特別会計)

2 年 度	① 申立者数	2人	
	② 報酬助成数	1人	
	③ 支出額	249,636円	
	④ 収入額	8,420円	申立者の内の1名が、家庭裁判所により、本人の負担となる旨決定されたため。(切手返納分除く)
3 年 度	① 申立者数	0人	
	② 報酬助成数	3人	
	③ 支出額	648,000円	
	④ 収入額	0円	
4 年 度	① 申立者数	1人	
	② 報酬助成数	1人	
	③ 支出額	216,000円	
	④ 収入額	0円	
5 年 度	① 申立者数	1人	
	② 報酬助成数	1人	
	③ 支出額	224,500円	費用報酬助成 216,000円 裁判所への登記印紙代・収入印紙代 4,200円 郵便切手代 4,300円
	④ 収入額	0円	
6 年 度	① 申立者数	3人	
	② 報酬助成数	2人	
	③ 支出額	498,406円	費用報酬助成 480,000円 裁判所への登記印紙代・収入印紙代 7,600円 郵便切手代 10,806円
	④ 収入額	8,500円	申立者の内の1名が、家庭裁判所により、本人の負担となる旨決定されたため。(R5年度申立者)

- ※手続き手順
- ①成年後見等審判請求要請書の受理
 - ②親族調査
 - ③裁判所申立て
 - ④審判(後見人、保佐人、補助人選任)
 - ⑤審判確定(後見登記)
 - ⑥後見開始

※申立者について
申立を行った時点で件数を計上。(後見人が選任される場合に時間を要す場合あり)

(8) 在宅医療・介護連携推進事業

地域の目指す理想像 ■切れ目ない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築

項目			内容	現状（令和6年度末）
ア 現状分析・課題抽出・施策立案	(ア)	地域の医療・介護の資源の把握	地域の医療・介護等社会資源の情報把握。情報整理、リスト、マップ化し連携に活用する。	・「居宅介護支援事業所名簿」を中央地域包括支援センターが主体となって更新し、「主治医との連携方法一覧」をCMが市内個別医療機関へ出向き、医師と直接面接をし情報の更新を行った。成果物は医療機関、ケアマネ等へ配布した。 ・「高齢者を支える医療と介護の情報マップ」を、R6.1.1時点情報で第3版として更新。関係者や住民向けに窓口等で配布している。令和8年度更新、作成予定。
	(イ)	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	医療介護関係者が集まる会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状把握、課題抽出、解決策等を検討する。	・年2回、東部地域救急医療ネットワーク会議(消防本部、旭中央病院主催)へ参加。近隣市町村を含む地域の救急医療について意見交換を行った。救急外来受診後の対応困難者について課題を共有。緊急ショート受け入れ態勢として、ロザリオの聖母会聖マリア園、特別養護老人ホーム心楽に受け入れを契約。 ・旭中央病院主催で「香取海匠地区感染症・災害対応連携会議」を、R6.5月参加。多職種連携として、旭中央病院病棟リンクナースとの情報連携について検討会参加。 ・11月、旭中央病院循環器内科が実施する心不全ネットワーク会議（地域の医療機関との意見交換）に参加。また退院前カンファをオンライン見学。10月には心不全パスの意見交換会議へ参加した。
	(ウ)	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	医療と介護が一体的に提供される体制構築に向けて必要となる取り組みを企画・立案する。	・自宅で最期まで過ごしたいと思っても、実際に急変した時には、救急搬送されるケースが多い。元気な内からもしものことを話し合えるように周知していく必要がある。
イ 対応策の実施	(ア)	在宅医療・介護連携に関する相談支援	相談窓口の設置・運営を行うために、在宅医療・介護連携を支援するコーディネーターを配置し相談を受け付ける。	・相談窓口として「在宅医療・介護連携支援センター」をH30.4～旭市地域包括支援センター(市直営・基幹型)に設置した。またR3年度からは新たに委託した機能強化型中央地域包括支援センターと連携し対応している。 ・個々のケースについて、随時医療機関やケアマネジャーから連絡、相談を受け付けている。
	(イ)	地域住民への普及啓発	講演会やシンポジウムの開催、パンフレットの作成配布、ウェブサイト等により、地域住民の理解を促す。	・旭市版エンディングノート「私の希望ノート」を介護関係者と窓口・ホームページなどで配布を継続している。 ・終活セミナーの実施無。
	(ウ)	医療介護関係者の情報共有の支援、知識の習得のための研修	①在宅看取り、急変、入退院時に活用できるツールの整備等地域の医療介護関係者の情報共有を支援する。 ②医療介護関係者の連携を図るため、多職種でのグループワーク等、協働・連携に関する研修を行う。既存の地域ケア会議等を活用可。	・7月のケアマネ向け研修で災害BCP作成について説明・周知。シミュレーション、災害対応マニュアルや、独居高齢者の緊急連絡カードの更新について確認を行った。 ・千葉県地域生活連携シートを入退院時には活用されている。 ・認知症の連携には、千葉県が作成したオレンジ連携シートを活用している。 ・9月の実務者会議において、「認知の診断と治療について」(旭中央病院:持田先生)、2月「心不全の在宅管理について」(旭中央病院:櫛田先生)についての研修を行った。 ・9月海匠ケアマネ連絡会にて、旭中央病院の退院調整看護師と意見交換を実施。その中で救急外来受診後の帰宅困難者の対応について、地域救急医療ネットワーク会議で挙がっている課題の共有と、その対応や進捗状況の報告を行った。
ウ 対応策の評価の実施、改善の実施			アの計画立案時に評価の時期や指標を定めておき、実施した対応策について評価を行う	・年度末に参加後の意見と、次年度希望内容を確認し、新年度のテーマを決定している。(ア)～(ウ)について、地域ケア実務者会議は多職種(医師、歯科医師、薬剤師、リハ職、介護関係者等)の参加があるため、これを活用し推進して行っている。

3 令和6年度地域包括支援センター決算状況

(1) 基幹型地域包括支援センター決算状況

	項 目	決 算 内 容	決 算 額
1	予防給付に係るケアマネジメント事業	・歳入 0 円 介護予防サービス計画費 ・歳出 1,696,420 円 委託料（電算）・賃借料	0 円 （支出なし） ※全て地域包括委託になったため 1,696,420 円
2	総合事業に係る介護予防ケアマネジメント事業	・歳出 6,706,700 円 介護予防サービス計画費作成委託料（1,509 件）	6,706,700 円
3	総合相談支援事業	（予防給付に係るケアマネジメント事業に含む）	
4	包括的・継続的マネジメント支援事業	・歳出 80,939,247 円 地域包括支援センター業務委託料 報酬・需用費・役務費 使用料・負担金	80,583,450 円 355,797 円
5	一般介護予防事業	（介護予防普及啓発事業） ・歳出 156,475 円 需用費 （地域介護予防活動支援事業） ・歳出 179,477 円 需用費	156,475 円 179,477 円
6	成年後見制度利用支援事業	・歳出 499,206 円 役務費 扶助費	19,206 円 480,000 円

地域包括支援センター運営事業に関する委託料精算書（令和6年度）

令和7年 5月 14日

社会福祉法人 ロザリオの聖母会
理事長 石毛 敦

1 収支

収 入	36,428,680
支 出	39,419,568
収 支	-2,990,888

2 介護予防支援事業

(収入)

項目	金額（円）	説 明
介護予防支援事業収入	2,278,680	内訳 初回 7,420円×17件 継続 4,420円×476件 委託初回 7,420円×0件 委託継続 4,420円×11件
合 計	2,278,680	

(支出)

項目	金額（円）	説 明
人件費	268,020	給与 常勤職員4名、事務員0.2名
	135,672	賞与 //
	36,400	退職給付 //
	225,273	法定福利費 //
事業費	94,619	水道光熱費 電気、水道、下水道代
	10,680	燃料費 灯油代
	6,538	保険料 賠償責任保険、自動車保険料
	887,593	賃貸料 パソコン、コピー機、車輛、固定電話リース料
	105,749	車輛費 車輛燃料、ETC、駐車場代
事務費	32,562	福利厚生費 健康診断、予防接種、食事補助代
	45,059	旅費、研修費 研修参加費、日当
	54,422	事務消耗品費 請求システム利用料、zoomライセンス、文具等
	26,359	印刷製本費 コピー用紙、名刺、封筒代等
	395,167	通信運搬費 固定電話、携帯電話、切手代等
	297	会議費 会議用お茶代
	48,620	業務委託費 介護予防支援業務委託費（他県分）
	15,948	手数料 振込み手数料、ゴミ袋代
	44,000	建物賃借料 家賃代
	1,600	租税公課 収入印紙、消費税代
	98,407	保守料 コピー機カウント料
	1,667	渉外費支出 お祝い等
	667	雑支出 会費等
積立資産	1,800	退職給付引当資産 共助会掛金
合 計	2,537,119	

3 包括的支援事業等

(収入)

項目	金額 (円)	説 明
委託料収入	29,150,000	令和6年4月～令和7年3月
合 計	29,150,000	

(支出)

項目	金額 (円)	説 明
人件費		
給与	17,742,809	常勤職員4名、事務員0.2名
賞与	5,814,140	〃
退職給付	396,950	〃
法定福利費	3,597,029	〃
事業費		
水道光熱費	244,118	電気、水道、下水道代
燃料費	27,554	灯油代
保険料	16,868	賠償責任保険、自動車保険料
賃貸料	857,991	パソコン、コピー機、車輛、固定電話リース料
車輛費	272,833	車輛燃料、ETC、駐車場代
事務費		
福利厚生費	84,009	健康診断、予防接種、食事補助代
旅費、研修費	116,253	研修参加費、日当代
事務消耗品費	140,409	zoomライセンス、文具等文具等
印刷製本費	68,007	コピー用紙、名刺、封筒代等
通信運搬費	303,530	固定電話、携帯電話、切手代等
会議費	765	会議用お茶代
手数料	41,147	振込み手数料、ゴミ袋代
建物賃借料	113,520	家賃代
租税公課	4,128	収入印紙、消費税代
保守料	253,889	コピー機カウント料
渉外費支出	4,300	お祝い等
雑支出	1,720	会費等
積立資産		
退職給付引当資産	4,644	共助会掛金
合 計	30,106,613	

（収入）

項目	金額（円）	説 明
委託料収入	3,000,000	令和6年4月～令和7年3月
合 計	3,000,000	

（支出）

項目	金額（円）	説 明
人件費		
給与	2,233,790	常勤職員1名
賞与	634,683	〃
退職給付	106,800	〃
法定福利費	603,081	〃
事業費		
水道光熱費	22,709	電気、水道、下水道代
燃料費	2,563	灯油代
保険料	1,569	賠償責任保険、自動車保険料
賃貸料	117,022	パソコン、コピー機、車輛、固定電話リース料
車輛費	25,380	車輛燃料、ETC、駐車場代
事務費		
福利厚生費	7,815	健康診断、予防接種、食事補助代
旅費、研修費	10,814	研修参加費、日当代
事務消耗品費	13,061	zoomライセンス、文具等文具等
印刷製本費	6,326	コピー用紙、名刺、封筒代等
通信運搬費	46,840	固定電話、携帯電話、切手代等
会議費	71	会議用お茶代
手数料	3,828	振込み手数料、ゴミ袋代
建物賃借料	10,560	家賃代
租税公課	384	収入印紙、消費税代
保守料	23,618	コピー機カウント料
	400	お祝い等
	160	会費等
積立資産		
退職給付引当資産	432	共助会掛金
合 計	3,871,907	

5 認知症施策推進事業（認知症地域支援推進員）

0.6

(収入)

項目	金額（円）	説 明
委託料収入	2,000,000	令和6年4月～令和7年3月
合 計	2,000,000	

(支出)

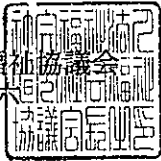
項目	金額（円）	説 明
人件費		
給与	1,675,343	常勤職員1名
賞与	476,012	〃
退職給付	80,100	〃
法定福利費	452,311	〃
事業費		
水道光熱費	17,031	電気、水道、下水道代
燃料費	1,922	灯油代
保険料	1,177	賠償責任保険、自動車保険料
賃貸料	87,767	パソコン、コピー機、車輛、固定電話リース料
車輛費	19,035	車輛燃料、ETC、駐車場代
事務費		
福利厚生費	5,861	健康診断、予防接種、食事補助代
旅費、研修費	8,111	研修参加費、日当代
事務消耗品費	9,796	文具等
印刷製本費	4,745	コピー用紙、名刺、封筒代等
通信運搬費	35,130	固定電話、携帯電話、切手代等
会議費	53	会議用お茶代
手数料	2,871	振込み手数料、ゴミ袋代
建物賃借料	7,920	家賃代
租税公課	288	収入印紙、消費税代
保守料	17,713	コピー機カウント料
	300	お祝い等
	120	会費等
積立資産		
退職給付引当資産	324	共助会掛金
合 計	2,903,930	

地域包括支援センター運営事業に関する委託料精算書（令和6年度）

令和7年5月14日

旭市長 米本 弥一郎 様

社会福祉法人 旭市社会福祉協議会
会 長 宮 原 壯 太



1 収支

収 入	29,612,620
支 出	26,746,070
収 支	2,866,550

2 介護予防支援事業

(収入)

項目	金額（円）	説 明
介護予防支援事業収入	2,462,620	内訳 初回 7,420円×12件 継続 4,420円×538件 -4,380円×1件
共助会退職給付引当資産差益		
合 計	2,462,620	

(支出)

項目	金額（円）	説 明
人件費支出		
職員給料支出	2,654,223	
職員賞与支出	656,188	
法定福利費支出	522,396	
退職手当積立基金預け金支出	306,300	
事業費支出		
燃料費支出	53,836	ガソリン代
消耗器具備品費支出	-	
保険料支出	55,930	賠償責任保険、車両任意保険
車両費支出	-	
手数料支出	-	
租税公課支出	7,200	自動車税他
事務費支出		
福利厚生費支出	2,673	健康診断、インフルエンザ予防接種
旅費交通費支出	-	
研修研究費支出	-	
手数料支出	-	
賃借料支出	46,860	パソコンリース料
合 計	4,305,606	

3 包括的支援事業等

(収入)

項目	金額 (円)	説 明
委託料収入	27, 150, 000	令和6年4月～令和7年3月
雑収入	-	
合 計	27, 150, 000	

(支出)

項目	金額 (円)	説 明
人件費支出		
職員給料支出	10, 127, 813	
職員賞与支出	3, 297, 976	
非常勤職員給与支出	1, 938, 452	
法定福利費支出	2, 536, 663	
退職手当積立基金預け金支出	1, 165, 580	
事業費支出		
介護用品費支出	-	
燃料費支出	109, 604	ガソリン代
消耗器具備品費支出	241, 957	コピー用紙、ファイル他
保険料支出	61, 610	賠償責任保険、車両任意保険
賃借料支出	501, 710	車両リース料
車両費支出	2, 303	車両修繕
諸謝金支出	-	
通信運搬費支出	269, 080	固定電話、携帯電話他
租税公課支出	-	
事務費支出		
福利厚生費支出	25, 277	健康診断、インフルエンザ予防接種
職員被服費支出	-	
旅費交通費支出	25, 062	出張旅費
研修研究費支出	3, 000	研修会受講料
事務消耗品費支出	182, 828	コピー用紙、トナーカートリッジ他
通信運搬費支出	17, 050	切手
会議費支出	-	
広報費支出	-	
業務委託費支出	38, 500	システム設定費
手数料支出	16, 005	残高証明発行手数料他
賃借料支出	1, 527, 284	パソコンリース料、システム利用料
租税公課支出	-	
保守料支出	332, 710	パソコン保守料他
諸会費支出	20, 000	諸会費
合 計	22, 440, 464	

地域包括支援センター運営事業に関する委託料精算書（令和6年度）

令和7年5月13日

旭市長 米本 弥一郎 様

社会福祉法人 旭福社会
理事長 田邊信行

1 収支

収 入	28,930,160
支 出	29,213,080
収 支	-282,920

2 介護予防支援事業

（収入）

項目	金額（円）	説 明
介護予防支援事業収入	1,780,160	内訳 初回 7,420円×7件 継続 4,420円×391件
合 計	1,780,160	

（支出）

項目	金額（円）	説 明
人件費支出	1,394,350	職員1名人件費
通信運搬費支出	121,810	電話料金・切手代
賃借料支出	264,000	コピー機リース代
合 計	1,780,160	

3 包括的支援事業等

（収入）

項目	金額（円）	説明	明
委託料収入	27,150,000	令和6年4月～令和7年3月	
合 計	27,150,000		

（支出）

項目	金額（円）	説明	明
人件費支出	21,047,925	職員6名按分含む人件費	
消耗品器具備品支出	1,374,730	事務用品・高齢者疑似体験セット・ポッチャセット他	
通信運搬費支出	855,508	電話代・携帯電話代 他	
保守料支出	295,937	コピー機保守料	
賃借料支出	3,423,960	車両・ハードウェア・無線機リース料	
車両費支出	176,360	ガソリン代・車両修理代	
旅費交通費支出	15,260	出張旅費	
福利厚生支出	32,833	予防接種料・職員健康診断料	
諸会費支出	61,000	協会年会費他	
研究研修費支出	4,000	研修会参加費	
職員被服費支出	16,540	職員制服代	
業務委託費支出	89,100	車載無線機移設工事	
手数料支出	7,810	振込手数料・残高証明発行手数料	
保険料支出	25,954	しせつの損害保険料	
会議費支出	6,003	家族交流会等お茶・お茶菓子代	
合 計	27,432,920		

介護予防支援業務委託事業所一覧

旭市中央地域包括支援センター
令和7年6月1日現在

No.	事業所名	事業者名	所在地
1	介護老人保健施設シルバーケアセンター	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院	旭市
2	やすらぎ園在宅介護支援センター	社会福祉法人旭福祉会	旭市
3	やすらぎ園在宅介護支援センターひかた	社会福祉法人旭福祉会	旭市
4	JAちばみどり居宅介護支援事業所	ちばみどり農業協同組合	旭市
5	たなべ在宅支援センター	医療法人黒潮会	旭市
6	恵天堂指定居宅介護支援事業所	社会福祉法人愛仁会	旭市
7	ロザリオ高齢者支援センター	社会福祉法人ロザリオの聖母会	旭市
8	ヤックスケアセンター旭	株式会社ヤックスケアサービス	旭市
9	ヒバリ相談支援事業所	株式会社ひばり	旭市
10	ケアプランみぎわ	株式会社マナ	旭市
11	楽天堂居宅介護支援事業所旭	株式会社楽天堂	旭市
12	あいの樹支援センター	株式会社みきケア	旭市
13	ケアプランふくろう	株式会社ふくろうケアサポート	旭市
14	介護相談きずな	株式会社きずな	旭市
15	居宅介護支援事業所太陽	株式会社介護太陽	旭市
16	居宅介護支援事業所真ごころ	特定非営利活動法人 南風	旭市
17	おれんじサポートあさひ	株式会社ワーク&サポートあさひ	旭市
18	ケアプランセンター輝	株式会社輝	旭市
19	指定居宅介護支援事業所なごやか	株式会社友成会	銚子市
20	指定居宅介護支援事業所なごやか野尻	株式会社友成会	銚子市
21	楽天堂居宅介護支援事業所匝瑳	株式会社楽天堂	匝瑳市
22	プリーズ東庄	株式会社プリーズ	東庄町
23	楽天堂居宅介護支援事業所香取	株式会社楽天堂	香取市
24	楽天堂居宅介護支援事業所成田	株式会社楽天堂	成田市
25	居宅介護支援センターしらさと	医療法人社団恵晃会	大網白里市
26			

計 25事業所 20事業者

市内18 市外7事業所

介護予防支援業務委託事業所一覧

旭市東部地域包括支援センター

令和7年6月1日現在

No.	事業所名	事業者名	所在地
1	介護老人保健施設シルバーケアセンター	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院	旭市
2	JAちばみどり居宅介護支援事業所	ちばみどり農業協同組合	旭市
4	あいの樹支援センター	株式会社みきケア	旭市
5	居宅介護支援事業所太陽	株式会社介護太陽	旭市
6	ケアプランふくろう	株式会社ふくろうケアサポート	旭市
7	ケアプランみぎわ	株式会社マナ	旭市
8	恵天堂指定居宅介護支援事業所	社会福祉法人愛仁会	旭市
9	たなべ在宅支援センター	医療法人黒潮会	旭市
10	ヒバリ相談支援事業所	株式会社ひばり	旭市
11	やすらぎ園在宅介護支援センター	社会福祉法人旭福社会	旭市
12	やすらぎ園在宅介護支援センターひかた	社会福祉法人旭福社会	旭市
13	ヤックスケアセンター旭	株式会社ヤックスケアサービス	旭市
14	楽天堂居宅介護支援事業所旭	株式会社楽天堂	旭市
15	ロザリオ高齢者支援センター	社会福祉法人ロザリオの聖母会	旭市
16	介護相談きずな	株式会社きずな	旭市
18	ケアプランセンター輝	株式会社輝	旭市
19	おれんじサポートあさひ	株式会社ワーク&サポートあさひ	旭市
20	楽天堂居宅介護支援事業所香取	株式会社楽天堂	香取市
21	楽天堂居宅介護支援事業所匝瑳	株式会社楽天堂	匝瑳市
22	指定居宅介護支援事業所なごやか	株式会社友成会	銚子市
23	指定居宅介護支援事業所なごやか野尻	株式会社友成会	銚子市
24	プリーズ東庄	株式会社プリーズ	東庄町
26			
27			

計 22事業所 18事業者

市内17 市外5事業所

介護予防支援業務委託事業所一覧

旭市北部地域包括支援センター

令和7年4月1日現在

No.	事業所名	事業者名	所在地
1	介護老人保健施設シルバーケアセンター	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院	旭市
2	やすらぎ園在宅介護支援センター	社会福祉法人旭福社会	旭市
3	やすらぎ園在宅介護支援センターひかた	社会福祉法人旭福社会	旭市
4	JAちばみどり居宅介護支援事業所	ちばみどり農業協同組合	旭市
5	たなべ在宅支援センター	医療法人黒潮会	旭市
6	恵天堂指定居宅介護支援事業所	社会福祉法人愛仁会	旭市
7	ロザリオ高齢者支援センター	社会福祉法人ロザリオの聖母会	旭市
8	ヤックスケアセンター旭	株式会社ヤックスケアサービス	旭市
9	ヒバリ相談支援事業所	株式会社ひばり	旭市
10	ケアプランみぎわ	株式会社マナ	旭市
11	楽天堂居宅介護支援事業所旭	株式会社楽天堂	旭市
12	楽天堂居宅介護支援事業所匝瑳	株式会社楽天堂	匝瑳市
13	楽天堂居宅介護支援事業所香取	株式会社楽天堂	香取市
14	あいの樹支援センター	株式会社みきケア	旭市
15	ケアプランふくろう	株式会社ふくろうケアサポート	旭市
16	指定居宅介護支援事業所なごやか	有限会社友成会	銚子市
17	指定居宅介護支援事業所なごやか野尻	有限会社友成会	銚子市
18	プリーズ東庄	株式会社プリーズ	東庄町
19	居宅介護支援事業所太陽	株式会社介護太陽	旭市
20	居宅介護支援事業所海のあお	合同会社海のあお	山武市
21	Toyosin旭介護支援相談室	豊心株式会社	旭市
22	おれんじサポートあさひ	株式会社ワーク&サポートあさひ	旭市
23	在宅介護支援センター さざんか園	社会福祉法人恵和会	銚子市
24			

計 23事業所 19事業者

市内16 市外7事業所